



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日  
東

上場会社名 南総通運株式会社

上場取引所

コード番号 9034

URL <https://www.nanso.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今井 利彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部 (氏名) 田中 英之 TEL 0475-54-3581

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	12,616	3.0	1,636	△0.5	1,647	△0.2	1,117	△5.2
2025年3月期第3四半期	12,248	3.7	1,644	3.6	1,651	4.8	1,178	△11.6

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,174百万円( 1.5%) 2025年3月期第3四半期 1,157百万円(△14.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	118.39	—
2025年3月期第3四半期	118.37	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	33,841	22,661	67.0
2025年3月期	33,466	21,975	65.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 22,661百万円 2025年3月期 21,975百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2026年3月期	—	30.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	40.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	17,049	5.9	2,152	6.7	2,121	4.7	1,450	5.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年3月期3Q	10,000,000株	2025年3月期	10,000,000株
2026年3月期3Q	548,935株	2025年3月期	571,488株
2026年3月期3Q	9,440,568株	2025年3月期3Q	9,958,523株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2 ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動のあった場合の注記) .....	8
(重要な後発事象) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、経済活動も回復基調となり企業収益が好調に推移するとともに、雇用・賃金の改善から個人消費の回復が期待される一方、ウクライナ・中東情勢の地政学的リスクに加え、中国経済の減速など先行き不透明な状況となっております。

このような経済情勢の中、物流業界においては、国内貨物輸送量の回復は見込まれているものの、エネルギー価格の高止まりや人手不足などによる支出が増加傾向となり、企業経営を取り巻く環境は厳しい状況で推移いたしました。

当社グループはこのような経営環境のもと、物流拠点を核としたトータルロジスティクスを中心にお客様にご満足のいただける物流サービスをご提案・ご提供し、新規のお客様開拓、既存のお客様との取引拡大に積極的に取組むと同時に、お客様の物流の最適化にご協力させていただくべく、高い品質を伴う輸送や倉庫内オペレーションの効率化にも積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業収入は12,616百万円（前年同四半期比3.0%増）となり、営業利益は1,636百万円（前年同四半期比△0.5%減）、経常利益は1,647百万円（前年同四半期比△0.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,117百万円（前年同四半期比△5.2%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### 貨物自動車運送事業

貨物自動車運送事業については、輸送業務の取り扱いが堅調に推移したことにより、営業収入は5,466百万円、前年同四半期比428百万円、8.5%の増収となり、セグメント利益（営業利益）は512百万円、前年同四半期比42百万円、9.2%の増益となりました。

#### 倉庫事業

倉庫事業については、一部倉庫稼働率が上昇したことなどから、営業収入は3,440百万円、前年同四半期比116百万円、3.5%の増収となり、セグメント利益（営業利益）は1,194百万円、前年同四半期比131百万円、12.4%の増益となりました。

#### 附帯事業

附帯事業については、一部自動車整備関連が落ち込んだことなどにより、営業収入は2,809百万円、前年同四半期比△37百万円、△1.3%の減収となり、セグメント利益（営業利益）は161百万円、前年同四半期比△38百万円、△19.2%の減益となりました。

#### 不動産事業

不動産事業については、一部賃貸物件稼働率が減少したことなどにより、営業収入は546百万円、前年同四半期比△123百万円、△18.4%の減収となり、セグメント利益（営業利益）は364百万円、前年同四半期比△110百万円、△23.2%の減益となりました。

#### 建設事業

建設事業については、受注が増加したことなどにより、営業収入は641百万円、前年同四半期比348百万円、118.6%の増収となり、セグメント損失（営業損失）21百万円（前年同四半期は28百万円の営業損失）となりました。

#### その他

その他事業については、旅客自動車運送事業において人手不足の影響による稼働の落ち込み等により、営業収入は225百万円、前年同四半期比△44百万円、△16.5%の減収となり、セグメント損失（営業損失）は6百万円（前年同四半期は5百万円の営業利益）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.8%増加し、6,349百万円となりました。これは、現金及び預金が105百万円増加したことなどが要因であります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.3%増加し、27,492百万円となりました。これは、建設仮勘定の増加及び資産減価償却による減少などが要因であります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて375百万円増加し、33,841百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.3%増加し、4,520百万円となりました。これは、短期借入金が469百万円増加し、未払法人税等が△274百万円減少したことなどが要因であります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて△6.9%減少し、6,660百万円となりました。これは、長期借入金が△542百万円減少したことなどが要因であります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて△310百万円減少し、11,180百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて686百万円増加し、22,661百万円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益が剰余金に計上されたためであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、予想通り推移していることから2025年5月15日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,833,195	3,938,226
受取手形及び営業未収金	1,847,247	1,827,932
電子記録債権	270,014	356,603
その他	107,937	226,320
貸倒引当金	△101	△73
流動資産合計	6,058,294	6,349,009
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,330,340	7,871,892
土地	15,572,442	15,572,442
建設仮勘定	1,721,534	2,168,998
その他（純額）	645,855	760,613
有形固定資産合計	26,270,172	26,373,947
無形固定資産	57,867	61,057
投資その他の資産		
投資有価証券	505,748	593,729
繰延税金資産	393,275	296,781
その他	204,885	191,531
貸倒引当金	△24,180	△24,099
投資その他の資産合計	1,079,729	1,057,942
固定資産合計	27,407,769	27,492,947
資産合計	33,466,063	33,841,957
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	561,561	518,113
短期借入金	870,049	1,339,100
1年内返済予定の長期借入金	711,482	682,518
未払法人税等	403,275	128,557
賞与引当金	360,230	139,026
その他	1,427,676	1,712,831
流動負債合計	4,334,274	4,520,147
固定負債		
長期借入金	6,196,707	5,654,478
退職給付に係る負債	375,919	399,675
その他	583,885	606,290
固定負債合計	7,156,512	6,660,443
負債合計	11,490,786	11,180,590

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	538,500	538,500
資本剰余金	497,585	504,699
利益剰余金	21,290,395	21,888,792
自己株式	△592,392	△569,014
株主資本合計	21,734,089	22,362,977
その他の包括利益累計額		
其他有価証券評価差額金	241,171	298,377
その他の包括利益累計額合計	241,171	298,377
非支配株主持分	15	12
純資産合計	21,975,276	22,661,367
負債純資産合計	33,466,063	33,841,957

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業収入	12,248,329	12,616,522
営業支出	9,939,612	10,306,097
営業総利益	2,308,716	2,310,425
一般管理費		
役員報酬及び給料手当	327,214	316,769
賞与引当金繰入額	7,010	8,030
その他	329,813	349,337
一般管理費合計	664,038	674,137
営業利益	1,644,678	1,636,287
営業外収益		
受取利息	478	4,508
受取配当金	10,754	12,300
保険配当金	380	6,042
助成金収入	7,003	1,735
共済解約手当金	9,600	-
車輛売却益	3,290	2,663
補助金収入	-	12,622
保険解約返戻金	-	5,027
その他	17,458	16,149
営業外収益合計	48,964	61,049
営業外費用		
支払利息	40,367	48,337
その他	2,095	1,390
営業外費用合計	42,463	49,727
経常利益	1,651,179	1,647,609
特別利益		
投資有価証券売却益	70,228	-
特別利益合計	70,228	-
税金等調整前四半期純利益	1,721,407	1,647,609
法人税、住民税及び事業税	460,125	435,480
法人税等調整額	82,498	94,491
法人税等合計	542,624	529,971
四半期純利益	1,178,782	1,117,637
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,178,780	1,117,641



四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,178,782	1,117,637
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,419	57,205
その他の包括利益合計	△21,419	57,205
四半期包括利益	1,157,363	1,174,843
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,157,361	1,174,847
非支配株主に係る四半期包括利益	1	△3

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収入及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	貨物自動車 運送事業	倉庫事業	附帯事業	不動産事業	建設事業	計		
営業収入								
顧客との契約から 生じる営業収入	5,027,175	3,323,772	2,847,071	—	116,944	11,314,964	267,925	11,582,889
その他の営業収入	—	—	—	665,439	—	665,439	—	665,439
外部顧客への営業収入	5,027,175	3,323,772	2,847,071	665,439	116,944	11,980,404	267,925	12,248,329
セグメント間の内部営 業収入又は振替高	10,634	—	179	4,005	176,585	191,403	1,680	193,084
計	5,037,809	3,323,772	2,847,250	669,444	293,530	12,171,808	269,605	12,441,413
セグメント利益又は損 失(△)	469,623	1,062,984	200,284	474,779	△28,457	2,179,213	5,406	2,184,620

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅客自動車運送事業、保険代理店業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,179,213
「その他」の区分の利益	5,406
セグメント間取引消去	14,524
全社費用(注)	△554,466
四半期連結損益計算書の営業利益	1,644,678

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの営業収入及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	貨物自動車 運送事業	倉庫事業	附帯事業	不動産事業	建設事業	計		
営業収入								
顧客との契約から 生じる営業収入	5,454,247	3,440,741	2,809,199	—	145,542	11,849,730	223,678	12,073,409
その他の営業収入	—	—	—	543,113	—	543,113	—	543,113
外部顧客への営業収入	5,454,247	3,440,741	2,809,199	543,113	145,542	12,392,844	223,678	12,616,522
セグメント間の内部営 業収入又は振替高	12,073	—	155	3,305	496,216	511,750	1,481	513,232
計	5,466,321	3,440,741	2,809,354	546,418	641,758	12,904,594	225,160	13,129,754
セグメント利益又は損 失（△）	512,612	1,194,855	161,810	364,489	△21,162	2,212,605	△6,624	2,205,980

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅客自動車運送事業、保険代理店業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	2,212,605
「その他」の区分の損失	△6,624
セグメント間取引消去	7,841
全社費用(注)	△577,534
四半期連結損益計算書の営業利益	1,636,287

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
減価償却費	797,396千円	910,992千円